



相生ペーロン祭 前夜祭花火大会 (ペーロン祭協賛会提供)



会 長 江見重人
幹 事 平田雅義
会報委員長 井出進

2023~2024年度国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

例会日/毎週水曜日 12:30~13:30

例会場/相生商工会議所 Tel(0791)22-1234

事務局/相生市旭3-1-23 相生商工会議所内

Tel(0791)23-0144 Fax(0791)22-2290

例 会 記 録

2024(R6)年5月8日

会報委員 岡田佳也

プログラム5月15日(水)

「消防行政について」

相生消防署
消防第1課長
消防司令長 湯浅純次様
(兒島会員)

次週プログラム5月22日(水)

「暗号資産を解明せよ！」

〔暗号資産は銀行などが担っていた
金融の仕組みを変えるものです。〕

(松田会員)

◆点 鐘 (江見会長)

◆ソング “君が代” “四つのテスト”

◆出席報告 (大川例会運営委員長)

| 会員数 | 出席数 | 事前 メイクアップ | 出席免除 |
|-------|--------------|--------------|---------|
| 26 | 23 | 1 | 1 |
| 本日出席率 | 事後 メイクアップ | 4/17欠席数 | 4/17出席率 |
| 96% | 2 | 0 | 100% |

事前: 下田会員 (Eクラブ)

事後: 田口晴会員 (家庭集会)

平田会員 (Eクラブ)

◆出席100%のお祝い

43年 石原会員

26年 栗尾会員

14年 岡田会員

◆RLI(ロータリーリーダーシップ研究会)パートⅢ修了証
並びに卒業証・バッジの伝達

神谷栄幸会員

◆会長の時間 (神谷副会長)

失礼いたします。

今日は2回目の会長代行挨拶という事でお話しさせていただきます。その前に、先日の地区研修・協議会に出席していただいた会員の皆様、ご苦勞様でした。お礼を申し上げます。

今回は、何せ急に電話をもらったので何も用意をしておりませんでした。ちょうど真宗の法話を聞いたところでしたので、そのお話をさせていただきます。浄土真宗の僧侶でもあり、大学の教授でもある河智義邦さんという方のお話です。

お題は「二の矢を受けない生活」です。

例えば、病気の発症は、避けたいことではありますが、縁次第で起こるもので、私の「思い」だけでコントロールすることはできません。この矢(一の矢)は、さとの有無にかかわらず受けるしかありません。しかしながら、その事実に対して「どうして自分だけがこうなってしまったんだろう」「あのときこうしていれば、こんなことにならなかったかもしれないのに」といった具合に、いつまでもその事実に対して正面から向き合えずにいるとますます苦悩を深めていってしまいます。

これが「二の矢」です。ちなみに、病気という「一の矢」を受けたら、きちんと専門の医療者にお任せすることが大切です。「信じればその矢を抜いてあげますよ」という宗教には気を付けなければなりません。本当の宗教は「二の矢」を問題にします。

元官僚の経済学者でコメンテーターとして活躍されている岸博幸さんは 2024 年に多発性骨髄腫という“がん”であることと、余命 10 年であることを告げられました。記事のなかで、“がん”であると診断された時の心境を、重病にかかると途方に暮れる人が多いと思うけれども自分はそうならず、起きたことを取り返せない、後悔して治るならいくらかでも後悔するけれども、後悔しても元に戻らないから、それなら治療してもらって、いろいろやったほうがいいと思ったとおっしゃっていました。もう戻らないコストを取り戻そうとして、それに気を取られてしまって合理的な判断ができなくなる効果・呪縛のことを言います。岸さんはそうした呪縛に陥ることなく病気と向き合い、治療を経て退院され、現在はテレビ出演もされています。

きちんと自身の煩惱に向き合うことで様々な「一の矢」を受けても、その都度、煩惱に支配されて振り回されない生き方に転換される（二の矢は受けない）ということのお手本だと思います。

○第 11 回理事会報告

1. 協議事項

1) 新入会員推薦の件

勢志 淳氏（木下会員の後任）
みなと銀行相生支店 支店長

2) 台湾東部地震災害支援の件（諸会費より）

@1,000×26名 26,000円

以上、承認されました。

2. 報告事項

1) 2024-25 年度 役員・理事及び委員会組織表 一部変更の件（神谷副会長）

3. その他

1) クールビズ実施について 5月～

◆幹事報告（平田幹事）

○回覧…赤穂 RC 週報

RI 日本事務局財団室 NEWS

◆委員会報告

○会員研修・職業分類委員会（岡田委員長）

「ロータリーの友」より

- ・ヨコ P14 「もっと知りたいパキスタン」
- ・ヨコ P39 地区大会略報（第 2680 地区）

「ガバナー月信」より

- ・P9 赤穂ロータリークラブ植樹事業（赤穂 RC）
バーベキューとミニバスをしよう（相生 RC）

○ゴルフ同好会（阿賀ゴルフ同好会幹事）

相生 RC ゴルフ同好会打上げコンペ

開催日時 2024 年 5 月 18 日（土）・19 日（日）

集合場所 商工会議所駐車場（12:45）出発 13:00
相生駅北側（13:00）出発 13:10

使用コース 土佐カントリークラブ（キャディ付）

参加費（預り金） 50,000 円

※プレー費（30,000 円程）は各自支払い

○SAA（半田 SAA）

飢餓救済・ポリオ根絶 BOX に 8,028 円のご協力をいただきました。有難うございます。

◆SAA（半田 SAA）

ニコニコ箱

神谷会員…一週間ぶりの例会です。皆様いかがお過ごしでしょうか。今日は卓話の担当です。よろしく願いいたします。

平田会員…GW はありがたい事にカレンダー通り休む事が出来ました。おかげで腰が痛くなり足が痛くなりました。何でも適度が良いですね。

5月、暑くなりそうです。気をつけてきましょう。

石原会員…結婚記念日自祝。出席 100%43 年自祝！

栗尾会員…出席 100%の自祝。地区協議会では江見会長にお世話になりありがとうございました。

兒島会員…結婚記念日の自祝。

宗行会員…結婚記念日の自祝。

田口晴会員…結婚記念日の自祝。

大西恒会員…結婚記念日の自祝。

鳴瀬会員…4/29 の地区研修では平田会員に大変お世話になりました。私事ですが、その前の日曜日も神戸でノミニー研修があり、さすがにお腹一杯です。

岡田会員…出席 100%の自祝。

高谷会員…誕生日の自祝。

富田会員…皆さん GW いかがお過ごしになりましたか？私は夫とダイヤモンドプリンセス号で台湾まで行ってきました。

半田会員…誕生日と結婚記念日の自祝。

◆プログラム (大川例会運営委員長)

「RLI(ロータリーリーダーシップ研究会)研修を終えて」

担当 神谷会員

本日の卓話は、私が担当させていただきます。今回はパート I のほんの一部をお話しさせていただきます。

RLI (ロータリーリーダーシップ研究会) の研修を受けてまいりましたので、発表させていただきます。これと言って特筆すべきことはありませんが、資料に基づいてしゃべってみたいと思います。場所は、園田学園大学において行われました。研修はパート I からⅢまで3回の研修です。

1回目のパート I は11月23日で、2回目は2月11日、3回目は4月11日で、いずれも9:30から17:00まで7時間半ぴったりと行われました。大変疲れましたが、従来のような講師による一方的に話を聞くのではなく、自分自身の意見を自由に発言するという手法でしたので、あっという間の7時間半でした。

セッション1：ロータリーにおけるリーダーシップ

- ★リーダーシップの特性を探求する
- ★参加者やクラブメンバーのモチベーションの高方を議論する
- ★あなた自身のリーダーシップのスタイルを分析する

RLI (ロータリーリーダーシップ研究会) とは

VUCAの時代、ロータリーを取り巻く環境も大きく変わってきている。会員の減少、DEIへの対応 等々

改めて、ロータリークラブの会員個人が、ロータリーを知り、その中で、リーダーシップを発揮していくことが求められる！

VUCA：変動性 (Volatility)、不確実性 (Uncertainty)、複雑性 (Complexity)、曖昧性 (Ambiguity) の讀文字

VUCA (ブーカ) とは V: ボレイティリティ 変動制
U: アンサーテインティ 不確実性
C: コンプレクイステイ 複雑性
A: アンビギュイティ 曖昧性
一言でいうと、将来の予測が困難な時代、変化への対応や軌道修正をしなければならない時代だそうです。

ファシリテーション手法 とは

ファシリテーション手法の風味するもの

多種多様な個性が交わることで、新たな気づき、違う価値観を発見そこから、創造される次元を超えた新しいステージへつなげる！

一人に頼る時代ではなくなった。

トレーニング・レクチャー ⇔ ラーニング (学び合い)
知識・知恵 解釈・思考・実践

ファシリテーションとはチームやグループなど複数人での活動がスムーズに進行できるようにサポートする進行役です。ファシリテーション手法によるセッションの進め方は全員参加型で会議を進めます。迷惑な行動として

- ・隣の人とのおしゃべり
- ・他の発言者の邪魔をする
- ・課題から外れた質問をする

ファシリテーター (促進する人) の役割

議論を行うチームが効果的に機能し、**高い質のアイデア交換**ができるように議論の内容を決定し、導き、監視する。**中立な立場の人講師ではありません!**

会議や議論の問題をよりわかり易くするためのプロセスで『お手伝いする役割』

トレーニング・レクチャー ⇔ ラーニング (学び合い)

知識・知恵 解釈・思考・実践

議論の進め方

- グループの人数は6~8人程度
- 「正解のある議論」にするのではなく、「**互いの考えを深めていく議論**」を目指します
- 意見に優劣はつけません
- ファシリテーターはグループの皆が「等しく意見を述べられる雰囲気」を作ります
- 一方的に話を聴くのではなく**それぞれが持つ意見を交換**したり討論したりすることによって新たな道筋が展開されるという、全員参加型で会議を進めます

参加者のルール

- 経験や考えを**自由に語り**ましょう
- 本題から離れない**ようにしましょう
- 他人の発言に対しては**寛容な気持ち**を持ちましょう
- 自分と**違った視点**を見つけましょう
- 発言は**短く、的確**に行いましょう

最後に

ロータリーは、親睦と奉仕とよく言われますが…。私たち個人個人が、自分のロータリー観を再認識し、共通なところ、違うところを理解し、共有したうえで、親睦を通じて、奉仕を実践していくことが求められているのではないのでしょうか。

RLI がその「きっかけ」になればと思います。

ご清聴ありがとうございました。

◆点 鐘 (江見会長)